

# 屋外競技場用木製椅子

日本固有の杉と、伝統の黒の漆や、鉄器の組合せをイメージしました。杉の節や色合いの変化をデザインに取り入れています。



## 熱処理圧縮タイプ

高温熱処理と圧縮加工を組み合わせた新しいタイプの高耐久木材。無垢材を使用しているため、木の温もりを直に感じることができます。



## Wood Design

「木材の可能性に向き合う」

国産木材の杉のイメージや特長、処理技術による最大限の性能の活用をデザインテーマにスポーツ観戦シートで表現しています。素材は屋外の壁やベンチにも可能性が広がります。



## 成形合板タイプ

とげやささくれ、変形が少なく、腐れに強い、高耐久なウッドデッキ専用材。

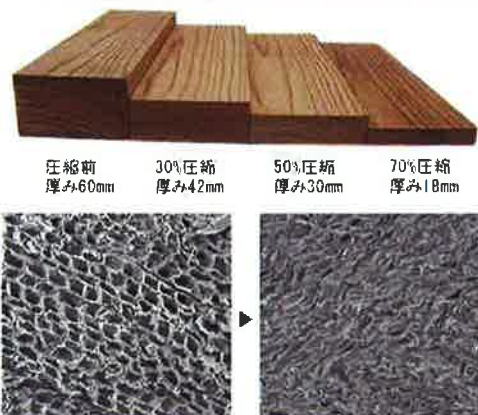
### 1 地域産材が使える

地域産材に高い寸法安定性と耐朽性をプラス。

スギやヒノキなどの地域産材をそのまま屋外に使うと、腐れや割れ、反りなどを生じます。一方、水蒸気式高温熱処理は木材に高い寸法安定性と耐朽性を付与しており、反りや腐れの発生を軽減します。地域産材の使用が促されている今、水蒸気式高温熱処理は屋外で使いやすい材料です。AQ認証を取得した品質が信頼の証です。

### 2 圧縮加工

杉はとても軽い、木目が真っ直ぐで美しい、温かみのある質感日本国内で安定供給可の特徴がありますが、軟らかい点は強度が必要な家具用材として短所でした。そこで「曲げ木」技術のノウハウから、加熱圧縮によって克服し、強度・加工性能・意匠性の向上を目指した圧縮の技術を開発しました。このプレス圧縮において使用する成型金型を活かせば、丸型・波型など平面に限らず目的の形状に圧縮成型することが可能となり、さらには切削屑を生じないこと、緻密な木材表面が得られることなどもあります。



### 3 耐朽性

木材を利用する際「腐る」という問題は必ず出てきます。サーモウッド処理(水蒸気式高温熱処理)は、もともと木材の寸法安定性の向上を目的に用いられてきましたが、最近の研究では220℃以上の処理で、耐朽性も向上することが明らかになってきました。

#### JIS K1571の耐朽性試験

コシイ・スーパーサーモは、薬剤を使用せず水蒸気と熱で処理していますが、「JIS K1571木材保存剤の性能試験方法及び性能基準」と同様の試験において、耐朽性の向上が確認されています。



腐食が起こりやすい高温多湿の室内で土中に処理材を埋めます。野外の土中に埋めた場合と比べてみると、処理温度によって高い耐朽性が証明されています。2~4倍の速さで腐朽が進むと言われていました。

### 製品特長

1 とげ・ささくれが少なく安心。

一般的な木材の表面に発生しがちな、「とげ」「ささくれ」が大幅に軽減されます。

2 反り・曲がり・割れに強く、高い寸法安定性。



施工直後

10年後(再塗装済)

3 屋外でも驚きの耐朽性を実現。

雨水などが滞ることによる腐れ対策も万全。吸水を抑制しているため、屋外でも腐りにくく安心です。



登録番号 3-1-17